

8 出場選手の皆様へ（新型コロナウイルス対策に伴う注意事項等）

JDSF 本部から「新型コロナウイルス感染予防対応競技会」開催ガイドライン（改訂 第3版）が、2022年4月16日に出されました。このガイドラインに基づき、「2022 グランプリ in 仙台」を開催します。

選手の皆さんのご協力を、よろしくお願いいたします。

出場選手が順守すること

1 感染予防対策、施設会場等の利用規則や制限を遵守する

- ① 下記の項目に該当する場合は、出場することはできません。
 - ・ 直近に海外渡航経験がある場合や本人、同居家族等、知人に感染者や感染の疑いがある場合。
 - ・ 健康チェックシートの発熱等の異常欄に該当する項目がある場合。
- ② 競技会終了後10日以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、速やかに競技会主催団体と所属団体に報告すること。
- ③ 関係省庁、上部団体、自治体、施設会場、及び JDSF の感染予防対策やガイドラインを遵守すること。

2 大会当日に守るべきこと

- ① 当日の朝にチェックシートの発熱等の異常欄に該当する項目がある場合、出場を断念し参加しない。
- ② チェックシートは、各個人が当日朝に記入し、受付時に提出する。
- ③ 新型コロナウイルス感染予防対策の4項目、イ三密状態（密閉、密集、密接）の排除、口接触対策（こまめな手指消毒と手洗い）、ハ飛沫感染対策（不織布マスクの着用）、ニ体調管理（入館前の体調確認と入場制限の対応）を常に意識し、順守すること。
- ④ 主催者が決めた指示内容を遵守協力し、感染防止に努める。（守れない場合は施設退館もありうる。）
- ⑤ 競技中も原則マスク着用を義務とする。ただしフロアで踊る時には着用義務を免除するが、感染予防を踏まえマスクは自己管理とする。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染防止のため、ペットボトルの空容器や食べ残し等は、必ず家まで持ち帰ること。

3 当日の出場手続き等について

- ① 青葉体育館に入館する際に、入口の係にチェックシートを提出してください。その後、選手受付でエントリー区分を確認し、背番号を受け取ってください。
- ② 選手控室は、2F 武道館剣道場となっております。選手受付終了後、選手控室へ移動していただきます。武道館剣道場でのキャリーバッグの移動は、必ず持ち上げて行うようお願いいたします。荷物整理後、選手控室の廊下でヒールチェックを受けてください。その際は、新品のヒールカバーが必要です。
- ③ 競技を行う前の選手招集は行いません。選手が入場する場所は、自由としておりますので、自己責任で出遅れのないようにお気を付け願います。
- ④ 2F 武道館剣道場での飲食は禁止されております。食事は3Fの武道館観覧席、2F 観覧席又はアリーナ席でお願いします。

4 当日の選手の観戦方法について

- ① グランプリにエントリーされた選手の方の観戦は、無料です。また、ユースの区分にエントリーしている選手の保護者1名についても無料とします。

ただし、フロア2Fの東側と西側のフロア短辺のブースで、一般観客と一緒に観戦となります。

1Fアリーナ席での観戦を希望される場合には、別途入場券とアリーナ席券が必要になります。
- ② カメラ（ビデオカメラ、タブレット、スマホ、携帯電話も含む）で、グランプリ会場内を撮影する場合は有料となり、事前受付が必要となります。

なお、1Fフロア及びアリーナ席並びに2F観客席での三脚を立てての撮影は禁止とさせていただきます。

2F最上部の通路で、出展者及び観客の通行の妨げにならない場所であれば、三脚を立てての撮影も可としますが、三脚には氏名の表示及び確認シールの貼付をお願いします。
- ③ 写真及び映像を使用する権利は、大会主催者及びJDSFに帰属します。ホームビデオ等で撮影した映像、音楽のコピーの配布及びインターネットへの配信、投稿を禁じます。